

2023 年 12 月 1 日

株式会社シーディーアイの株式譲渡について

株式会社 INCJ（本社：東京都港区、代表取締役社長：勝又 幹英、以下「INCJ」）は、INCJ が保有する株式会社シーディーアイ（本社：東京都中央区、代表取締役社長 濱岡 邦雅、以下「CDI」）の株式の一部を三菱商事株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：中西 勝也、以下「三菱商事」）に譲渡することを決定し、このほど譲渡が完了したのでお知らせします。

<詳細>

1. 対象会社

- ・社 名：株式会社シーディーアイ
- ・設 立：2017 年 3 月
- ・本 社：東京都中央区
- ・代表者：代表取締役社長 濱岡 邦雅
- ・事業内容：人工知能によるケアプランの開発及び提供、介護・医療・看護分野のセミナー・研修企画及び運営、介護・医療・看護分野の調査研究

2. これまでの支援内容

- ・支援決定公表日：2017 年 4 月 14 日
- ・支援決定金額：8 億円（上限）
- ・実投資額：6 億円
- ・参照プレスリリース：
世界初、AI による自立促進・重度化予防のケアプランを提供する新会社への共同出資に関して

<https://www.incj.co.jp/newsroom/upload/docs/1492063914.01.pdf>

3. Exit の経緯

(1) 出資について

高齢化に伴う社会保障費の増大や介護現場における人手不足等に直面し、高齢者一人ひとりに合った自立促進や重度化予防のための介護サービスが求められる中、CDI は AI を活用したケアマネジメントシステムの開発・提供を行うセントケア・ホールディング株式会社（以下「セントケア HD」）からスピンオフする形で、2017 年に設立された。INCJ は介護産業において最先端の AI 技術を活用することで新たな価値を創造し、高齢社会における課題解決に貢献することを期待し、セントケア HD や介護関連企業等と共同で CDI に出資した。

(2) 出資後の事業進捗

CDI は 2018 年に世界で初めて自立支援型 AI ケアプランシステムの商用化を実現し、自立型施設向け介護予防システムや福祉用具専門相談員向け業務システム等の提供を行っている。また、統計やデータに基づく最適なケアマネジメントの提供するための科学的介護の推進にも取り組んでいる。介護施設向けに「予測」と「見守り」を同時に行うソリューションを提供する等、介護業界の課題に幅広く対応するため、現在は「AI×IoT」領域への事業拡大を進めている。

(3) Exit の経緯・内容

CDI の今後の更なる成長のため、シナジー効果が期待できる新たな事業会社との協業を INCJ としても支援していたところ、ヘルスケア分野における DX 化推進に注力する三菱商事と方向性が合致し、この度両社は資本業務提携を締結するに至った。INCJ は両社の提携が CDI の介護サービスの質の向上や新規事業の創造に繋がるものと判断し、保有する株式の一部を三菱商事に譲渡することとした。INCJ は株式譲渡後も、引き続き CDI の株主として、支援を継続していく。

4. 主務大臣（経済産業大臣）意見

本案件に対する投資活動を通じて把握された課題を踏まえ、出資先企業の事業価値向上に向けたガバナンスのあり方等を改めて検討し、今後の産業革新投資機構の投資活動に活かすことを通じて、我が国の産業競争力の強化に貢献されたい。

<株式会社 INCJ について>

株式会社 INCJ は、2018 年 9 月、既存の官民ファンドである株式会社産業革新機構から新設分割する形で発足しました。産業革新機構は、2009 年 7 月、産業や組織の壁を越えて、オープンイノベーションにより次世代の国富を担う産業を育成・創出することを目的に設立されましたが、根拠法である産業競争力強化法の改正法の施行に伴い、同機構は株式会社産業革新投資機構に商号変更し、新たな活動を開始しました。株式会社 INCJ は、産業革新機構の事業を引き継ぐ形で、既投資先の Value up 活動や追加投資、マイルストーン投資、EXIT に向けた活動を主要業務として、2025 年 3 月末まで投資活動を行っていきます。

URL : <http://www.incj.co.jp/>

<本発表資料のお問い合わせ先>

株式会社 産業革新投資機構 経営企画室 広報

奥村（070-3960-3640）、野々宮（080-1339-5207）（報道関係）

東京都港区虎ノ門 1-3-1 東京虎ノ門グローバルスクエア

URL : <https://www.j-ic.co.jp/jp/>

<https://www.incj.co.jp/>